

関連資料

本調査のアンケート用紙

2013年 富山県貿易実態調査 調査票

フリガナ			
社名			
代表者			
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
担当者		担当者の所属部署	

ご回答いただいた内容はすべて統計的な分析処理を目的としているため、社名等は公表いたしません。

<p>【調査内容】 設問1・・・貴社の概要について（1頁） 設問2・・・輸入について（2頁～3頁） 設問3・・・輸出について（4頁～5頁） 設問4・・・2012年度の輸出入に関わる港湾利用について（6～7頁）</p> <p>【その他】 富山県貿易関係企業名簿への掲載内容に関するご質問（8頁）</p>

設問1. 【貴社の概要について】

1 貴社の業種

（単一回答： 以下からもっとも当てはまる分類の一つを選択し、チェックを入れて下さい）

- 製造業
 - 食料品
 - 医療・化粧品
 - 非鉄金属
 - 自動車・部品
 - 繊維・衣料
 - ゴム製品
 - 金属製品
 - 輸送機械
 - 木材・木製品
 - 窯業・石材
 - 一般機械・部品
 - 精密機械
 - 化学製品
 - 鉄鋼
 - 電気・電子部品
 - プラスチック部品
- その他製造業 ()
- 設業
- 業 (要 製品 :)
- 業 (要 製品 :)
- 一ス業 (要 一ス分 :)

2 貴社の金

()

3 貴社の業

()

4 2012年度（2012年4月1日～2013年3月31日）の貿易実績について、お尋ねします。

- 実績あり → 【設問2】へお進み下さい
- 実績なし → アンケートは終了です

設問 2.【輸入の部】

- 1 2012年度(2012年4月1日～2013年3月31日)に、輸入実績(間接を含む)はありましたか。
○でお答え下さい。 ・ あった ・ なかった
- 2 1で【あった】と回答された方は、以下、実績のあった下記の国別表に記号や数字でお答え下さい。
- ① 輸入品は、下記のどれに該当しますか。
a. 製品 b. 半製品・部品 c. 原料
- ② 輸入形態は、下記のどれに該当しますか。
a. 直接輸入 b. 間接輸入(商社等を介して) c. 直接輸入と間接輸入の併用
- ③ 2012年度の国別の輸入実績(間接を含む)について、該当する金額を記号でお答え下さい。
a. 100万円以内 b. 100万円超～500万円 c. 500万円超～1,000万円
d. 1,000万超～5,000万円 e. 5,000万円超～1億円 f. 1億円超～5億円
g. 5億円超～10億円 h. 10億円超～50億円 i. 50億円超
- ④ 2012年度の国別の輸入実績について、該当する重量を記号でお答え下さい。
a. 1トン未満 b. 1トン～10トン未満 c. 10トン～50トン未満
d. 50トン～100トン未満 e. 100トン～500トン未満 f. 500トン～1,000トン未満
g. 1,000トン～5,000トン未満 h. 5,000トン～10,000トン未満 i. 10,000トン以上
- ⑤ 2012年度の国別の輸入頻度について、該当する回数を記号でお答え下さい。
a. 年間6回以下 b. 年間7～12回 c. 年間13～23回
d. 年間24回以上
- ⑥ 今後、新たに輸入を予定・希望されている国・地域がありましたら、○を付けて下さい。(複数回答可)

		①.輸入品	②.輸入形態	③.金額	④.重量(t)	⑤.輸入頻度	⑥.希望国
アジア	中国						
	韓国						
	台湾						
	シンガポール						
	インドネシア						
	マレーシア						
	フィリピン						
	タイ						
	ベトナム						
	インド						
	ミャンマー						
	その他(国名)						
西欧	イギリス						
	イタリア						
	ドイツ						
	フランス						
	スイス						
	ベネルクス3国						
	その他(国名)						
東欧	ロシア						
	その他(国名)						
北米	アメリカ						
	カナダ						
	中近東						
	アフリカ						
	中南米						
大洋州	オーストラリア						
	その他(国名)						

⑦ 上記で中国を取引先とされた方は、以下のどこになりますか。□にチェックをして下さい。

<input type="checkbox"/> 遼寧省	<input type="checkbox"/> 黒竜江省、吉林省	<input type="checkbox"/> 江蘇省	<input type="checkbox"/> 広東省	<input type="checkbox"/> 北京	<input type="checkbox"/> 上海
<input type="checkbox"/> 香港	<input type="checkbox"/> その他 ()				

3 2012年度の貴社の輸入量は、前年度に比べてどう変化しましたか。

<input type="checkbox"/> 増加した	<input type="checkbox"/> 減少した	<input type="checkbox"/> 変化はなかった
-------------------------------	-------------------------------	----------------------------------

4 増加したとお答えの場合、その理由は以下のどれに該当しますか(単一回答)。

<input type="checkbox"/> 国内需要の増加	<input type="checkbox"/> 輸入品の品質向上→国・地域 ()
<input type="checkbox"/> 国内調達の困難化	<input type="checkbox"/> 海外拠点の生産拡大→国・地域 ()
<input type="checkbox"/> 輸入価格の低下	<input type="checkbox"/> その他 ()

5 減少したとお答えの場合、その理由は以下のどれに該当しますか(単一回答)。

<input type="checkbox"/> 国内需要の減少	<input type="checkbox"/> 輸入品の品質難→国・地域 ()
<input type="checkbox"/> 国内調達の易化	<input type="checkbox"/> 輸入元企業、海外関連企業の経営不振→国・地域 ()
<input type="checkbox"/> 輸入品のコスト高	<input type="checkbox"/> その他 ()

6 貴社では、輸入に関してどのようなことが課題となっていますか(複数回答可)。

<input type="checkbox"/> 為替リスク	<input type="checkbox"/> 国内市場の低迷	<input type="checkbox"/> 品質のバラツキ
<input type="checkbox"/> 不安定な納期	<input type="checkbox"/> 商習慣の違い	<input type="checkbox"/> 現地情報の不足
<input type="checkbox"/> 言語	<input type="checkbox"/> 取引先の信用不安	<input type="checkbox"/> 輸送コスト
<input type="checkbox"/> 貿易実務のノウハウと担当スタッフの不足	<input type="checkbox"/> その他 ()	

7 貴社では、加工再輸入(加工・組立のため原材料等を輸出し、製品を再輸入)を行っていますか。

<input type="checkbox"/> 行っている→国・地域 ()	<input type="checkbox"/> 行っていない
---	---------------------------------

次ページ 設問3.【輸出の部】へお進みください。

設問 3.【輸出の部】

1 2012年度に輸出実績(間接を含む)はありましたか。(○でお答えください) ・ あった ・ なかった

2 1で【あった】と回答された方は、以下、実績のあった下記の国別表に記号や数字でお答え下さい。

- ① 輸出品は、下記のどれに該当しますか。
 a. 製品 b. 半製品・部品 c. 原料
- ② 輸出形態は、下記のどれに該当しますか。
 a. 直接輸出 b. 間接輸出(商社等を介して) c. 直接輸出と間接輸出の併用
- ③ 2012年度の国別の輸出実績(間接も含む)について、該当する金額を記号でお答え下さい。
 a. 100万円以内 b. 100万円超～500万円 c. 500万円超～1,000万円
 d. 1,000万超～5,000万円 e. 5,000万円超～1億円 f. 1億円超～5億円
 g. 5億円超～10億円 h. 10億円超～50億円 i. 50億円超
- ④ 2012年度の国別の輸出実績について、該当する重量を記号でお答え下さい。
 a. 1トン未満 b. 1トン～10トン未満 c. 10トン～50トン未満
 d. 50トン～100トン未満 e. 100トン～500トン未満 f. 500トン～1,000トン未満
 g. 1,000トン～5,000トン未満 h. 5,000トン～10,000トン未満 i. 10,000トン以上
- ⑤ 2012年度の国別の輸出頻度について、該当する回数を記号でお答え下さい。
 a. 年間6回以下 b. 年間7～12回 c. 年間13～23回
 d. 年間24回以上
- ⑥ 今後、新たに輸出を予定・希望されている国・地域がありましたら、○を付けて下さい。(複数回答可)

		①.輸出品	②.輸出形態	③.金額	④.重量(t)	⑤.輸出頻度	⑥.希望国
アジア	中国						
	韓国						
	台湾						
	シンガポール						
	インドネシア						
	マレーシア						
	フィリピン						
	タイ						
	ベトナム						
	インド						
	ミャンマー						
その他(国名)							
西欧	イギリス						
	イタリア						
	ドイツ						
	フランス						
	スイス						
	ベネルクス3国						
その他(国名)							
東欧	ロシア						
	その他(国名)						
北米	アメリカ						
	カナダ						
	中近東						
	アフリカ						
	中南米						
大洋州	オーストラリア						
	その他(国名)						

- ⑦ 上記で中国を取引先とされた方は、以下のどこになりますか。 □にチェックをして下さい。
- 遼寧省 □ 黒竜江省、吉林省 □ 江蘇省 □ 広東省 □ 北京 □ 上海
 □ 香港 □ その他 ()
- 3 2012年度の貴社の輸出量は、前年度に比べてどう変化しましたか。
- 増加した □ 減少した □ 変化はなかった
- 4 増加したとお答えの場合、その理由は以下のどれに該当しますか(単一回答)。
- 価格競争力の向上 □ 輸出先の需要増加→国・地域 ()
 □ 新規得意先の開拓 □ 海外拠点の生産の拡大→国・地域 ()
 □ 輸出価格の低下 □ その他 ()
- 5 減少したとお答えの場合、その理由は以下のどれに該当しますか(単一回答)。
- 価格競争力の低下 □ 輸出先の需要減少→国・地域 ()
 □ 国内外の同業の進出 □ 生産設備の縮小
 □ 輸出相手企業、海外関連企業の経営不振→国・地域 ()
 □ その他 ()
- 6 貴社では、輸出に関してどのようなことが課題となっていますか(複数回答可)。
- 為替リスク □ 現地市場の情報不足 □ 代金回収の不安
 □ 国内外の同業との競合 □ 相手国の輸入規制 □ 輸送コスト
 □ 現地販売体制の構築 □ 言語 □ 模倣品対策
 □ 貿易実務のノウハウと担当スタッフ不足 □ その他 ()
- 7 貴社では、加工再輸出(加工・組立のため原材料等を輸入し、製品を再輸出)を行っていますか。
- 行っている→国・地域 () □ 行っていない

次ページ 設問4. 【2012年度、輸出入に関わる港湾利用について】へお進みください。

設問4.【2012年度、輸出入に関わる港湾利用について】

以下、該当する箇所に○を付けて下さい。なお、伏木富山港は、伏木港・富山港・富山新港を含みます。

1 輸出入で利用された港は、以下のうちどこですか。(複数回答可)

	伏木富山港	名古屋港	東京港	横浜港	大阪港	神戸港	金沢港	七尾港	直江津港	ほか(港名)
輸 入										
輸 出										

2 輸入、輸出実績(重量)のうち、地元港の伏木富山港を利用した割合はどの程度でしたか。

	実績なし	1～9%	10～19%	20～29%	30～39%	40～49%	50～59%	60～69%	70～79%	80～89%
輸 入										
輸 出										

	90～99%	100%利用
輸 入		
輸 出		

3 上記の実績なし、または100%利用された方は、その理由を該当する項目に○でお答え下さい。

(複数回答可)

1. 荷主が指定しているため
2. 貿易窓口である本社、親会社などが指定しているため
3. 間接貿易で、商社等が指定しているため
4. 港湾設備が整っている 或いは不足している
5. 現状の航路の利便性が高い 或いは利用したい航路が少ない
6. 他の港と比べ、コスト(海上運賃など)が安い または高い
7. 通関・検疫等にかかる時間が早い または時間がかかる
8. 貨物の受取りや船積みまでの時間が早い あるいはその逆で遅い
9. その他()

4 また一部利用された方は、伏木富山港に対する意見・要望を該当する項目に○を付けてお答え下さい。

(複数回答可)

1. 港湾設備が整っている 或いは不足している
2. 現状の航路の利便性が高い 或いは利用したい航路が少ない
3. 他の港と比べ、コスト(海上運賃など)が安い または高い
4. 通関・検疫等にかかる時間が早い または時間がかかる
5. 貨物の受取りや船積みまでの時間が早い あるいはその逆で遅い
6. その他()

5 伏木富山港以外の港、空港も利用している場合、伏木富山港の2012年度の利用率は、前年度に比べてどのように変化しましたか。 ○を付けて、理由もお答え下さい。

【輸 入】

1. 増加した (理由:)
2. 減少した (理由:)
3. 特に変わりはなかった

【輸 出】

1. 増加した (理由:)
2. 減少した (理由:)
3. 特に変わりはなかった

6 伏木富山港からの輸出入貨物のうち、在来貨物とコンテナの区別はどうか。(○を付けてお答え下さい)

	ほとんど在来貨物	在来貨物が多い	ほぼ半々	コンテナが多い	ほとんどコンテナ
輸 入					
輸 出					

7 他社の貨物と混載によるコンテナの2012年度の貨物利用実績について、お尋ねします。(実績なしは、記載不要)

	1~9t	10~49t	50~99t	100t~499t	500t以上
輸 入					
輸 出					

8 混載コンテナ貨物の利用は、次のどれに該当しますか。

1. 伏木富山港を利用している
2. 伏木富山港と、他の港()を併用している
3. 伏木富山港以外の港()を利用している

9 コンテナ貨物で、伏木富山港以外の港を利用している場合、その理由は以下のどれにあたりますか。

(複数回答可)

1. 利用したい航路がない
2. 他の港を利用した方が便利である
3. 他の港と比べ、コスト(海上運賃など)が高い
4. 荷主が他の港を指定している
5. 貿易窓口である本社、親会社が伏木富山港以外を指定している
6. 間接貿易で、商社等が他の港を指定している
7. その他()

どのような条件が整えば、より伏木富山港を利用したい思いますか。(複数回答可)

1. 荷主、貿易窓口である本社、親会社、商社などの指示変更
2. 海上運賃、陸送費、保管費等の引き下げ
3. 海上輸送時間(日数)の短縮
4. 通関・検疫等の充実
5. 既存航路の増便 (下記は現状です 増便を希望される便に○を付けてください)
 - a) 韓国(釜山)航路[週4便]
 - b) 中国(大連・青島・上海)航路[週1便]
 - c) 中国(上海)航路[週1便]
 - d) 中国・韓国(釜山・光陽・大連・上海など)航路[週2便]
 - e) ロシア沿海地方(ポストーチヌイ・ウラジオストク)航路[月2便]
 - f) ロシア極東RORO船航路(ウラジオストク[月5便]
 - g) ロシア極東・韓国航路[週1便]
6. 新規航路の開設 (国・都市名、頻度等:)
7. 港湾設備の機能強化(具体的に:)
8. その他()

アンケートは以上で終わりです。

富山県貿易実態調査結果を取りまとめた報告書について、以下□にチェック印をお願いいたします。

入手を希望する(1部無料にて送付いたします) 入手を特に希望しない

お忙しいところ誠にありがとうございました。今後の貴重な資料として活用させていただきます。

※次頁は「富山県貿易関係企業名簿への掲載内容に関するご質問」となっております。
掲載を希望される方は、ご質問への記載をお願いいたします。

富山県貿易関係企業名簿への掲載内容に関するご質問

以下は「TOYAMA TRADE DIRECTORY(富山県貿易関係企業名簿)」への掲載事項です。
 掲載を希望される方は富山県貿易関係企業名簿への掲載内容に関するご質問への
 記載をお願いいたします。
 内容は新世紀産業機構環日本海経済交流センターのHPにも掲載いたします。
 本名簿への掲載を希望しない場合には、下記の□にチェック印をお願いいたします。

掲載を希望しない

富山県貿易関係企業名簿への掲載内容に関するご質問

	日本語	英語
会社名(事務所名)		
郵便番号		
住所	(フリガナ)トヤマケン	
	富山県	
電話番号		
FAX番号		
Email		
ホームページアドレス		
設立年/従業員数	西暦 年	名
資本金	千円	
業種	製造業・建設業・卸業・小売業・サービス	
製造業の方	1.食料品 2.繊維・衣料 3.木材・木製品 4.紙・紙製品 5.化学製品 6.医療・化粧品 7.窯業 8.鉄鋼 9.非鉄金属 10.金属製品 11.一般機械・部品 12.電気・電子部品 13.自動車・部品 14.輸送用機械 15.精密機器 16.プラスチック製品 17.その他	
代表者名	(フリガナ)	(英語)
	(漢字)	<input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Ms.
取扱商品		
輸入品目	品目名 ※日本語/英語	対象国 ※日本語のみ
	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
輸出品目	品目名 ※日本語/英語	対象国 ※日本語のみ
	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
海外事務所の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 事業所とは、現地法人(独資、合併、合資を含む)、支店・支社、駐在員事務所を指します。	
海外事務所の所在国		
海外代理店の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
海外代理店の所在地		
独自の技術・製品のPR (200字迄)		

掲載された企業の皆様には、名簿を1部無料にて送付いたします。